



## ア. 県内全ての学校対象の調査 運動部活動（課外活動）に関する調査・回答用紙【高等学校用】

この調査は3年に1度実施しており、本県の児童生徒の体力向上に向けた施策、及びよりよいスポーツ活動の在り方を考える上での資料となります。趣旨をご理解の上、ご協力よろしく申し上げます。なお、回答はご記入の上、保健体育課へ提出してください。また、本調査結果は来年度4月に県教育庁保健体育課のホームページで公開します。

回答に当たっては、すべて鉛筆を使用してください。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク    : 正しいぬりつぶし    : 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

学校名

記載者

1. 部活動の実施状況について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(1) 平日の「休養日」について

- 学校で一斉に設けている（理由：学級会・生徒会活動等にあてるため）
- 学校で一斉に設けている（理由：完全休息のため）
- 学校で一斉に設けている（理由：その他）
- 一斉ではないが、各部で設けている（理由：完全休息のため）
- 一斉ではないが、各部で設けている（理由：その他）
- 特に設けてなく、今後設ける予定がある
- 特に設けてなく、今後設ける予定はない

(2) 土・日曜日（祝日）の部活動について

- 活動しないように取り決めている
- 指導者の判断に任せていて、両日も活動する場合が多い
- 指導者の判断に任せていて、どちらか活動する場合が多い
- 大会等が近い場合は実施している
- その他

(3) 定期試験前の部活動について

- 取り決めがある
- 取り決めはない

(4) 部活動への加入の仕方

- 全員加入を原則としている
- 任意加入としている
- その他

(5) 入部に際しての生徒の希望

- 生徒の第一希望の部へ入部させている
- 第一希望以外の部に変更させることもある
- その他



2. 勤務時間外の部活動について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(6)

- 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：指導者の積極的な姿勢によって）
- 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：生徒の要求が強いため）
- 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：勤務時間内では十分でないため）
- 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：その他）
- 勤務時間外は部活動を行っていない

3. 保護者との連携について回答してください。（複数回答可）

(7)

- 定期的に保護者対象の連絡会を開いている
- 保護者との交流会などを開いている
- 部活動参観日を設けている
- 通信などを発行している
- 保護者対象の意識調査を実施している
- 特に何もしていない
- その他

4. 【別紙回答】運動部活動に加入していない生徒で、運動部活動以外のスポーツ活動に参加している人数について別紙に回答してください。（運動部活動以外のスポーツ活動：地域スポーツ活動やスイミングスクール等で、組織があり、平均して1週間に2日以上活動があるもの）

5. 運動部活動における地域のスポーツ指導者の活用状況について回答してください。

(8) 地域のスポーツ指導者の活用の有無について

- 活用をしている（→活用状況について別紙5（1）（2）に回答してください。）
- 活用していない

(9) 地域のスポーツ指導者を活用する上での問題点や要望等

6. 大会への参加経費について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(10) 県内大会へ参加する経費について

- 公費と学校負担
- すべて学校負担
- 学校負担と個人負担
- すべて個人負担
- その他

(11) ブロック大会へ参加する経費について

- 公費と学校負担
- すべて学校負担
- 学校負担と個人負担
- すべて個人負担
- その他

(12) 全国大会へ参加する経費について

- 公費と学校負担
- すべて学校負担
- 学校負担と個人負担
- すべて個人負担
- その他



(13) 学校負担の内訳について（複数回答可）

- PTA（保護者負担の体育後援会等を含む）
- 生徒会
- その他
- 後援会（PTA会員以外も入会できる）
- 特別寄付

7. 運動部活動実施上の主な問題点を2つ選択してください。（2つ選択）

(14)

- 施設・用具の問題
- 活動時間の問題
- 部員の経済的負担
- 部員不足
- 指導者の問題
- その他

8. 部活動をより良い方向へ進めるための方策について2つ選択してください。（2つ選択）

(15)

- 施設・設備・用具の充実
- 個人負担の軽減や財源の確保
- 小中高一貫した指導体制
- 指導者の適正配置や採用等
- 教職員間の共通理解
- 生徒の過重負担の軽減とゆとり確保
- 学校・保護者・地域の協力や共通理解
- 外部・地域指導者の活用等
- 指導者養成と研修制度の確立
- その他

9. 生徒の体力向上のために、運動部活動全体の共通事項として行っている取り組みがあればご記入ください。  
（例：合同練習会、共通トレーニング指導など）

(16)

10. 運動嫌いの生徒や、運動離れの生徒に対して、体を動かしたり、運動に親しんだりするための取り組み（体育の授業以外で）があればご記入ください。

(17)

質問は以上です。ありがとうございました。

回答用紙は、平成29年10月5日（木）までに本書を保健体育課へ提出をしてください。